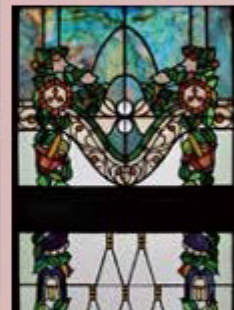
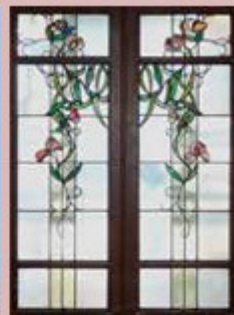




BUN・KATSU

は 文化財の活用

毎回異なる国登録有形文化財などを会場に、ワークショップや建物見学、まち歩きなどを行います。所有者から保存と活用の取組み事例や課題についてのお話を伺いながら、活用を通じて文化財を保存する力、いわゆる「文化BUN・KATSU」を学ぶ講座です。



田尻歴史館 大阪府指定有形文化財（大正12年建築）

関西紡績業界の中心人物、谷口房蔵が故郷に谷口綿布工場（後の吉見紡織）を興し、その向かいに彼の別邸として大正12（1923）年頃に建設。洋館は煉瓦造2階建。ステンドグラスの多用、明るい色のタイル張りの外壁、ドイツのユークントシュティール（Jugendstil）の影響を窺わせる様式や、壁布に西陣織を使用するなど和風が溶け込んだ日本の近代住宅である。和館は木造2階建。貴重な屋久杉を使用した船底天井など内部の用材は優れて良質である。約1000坪の敷地に洋館・和館・土蔵・茶室・庭園などが配され、8棟が府指定文化財。

2023
12/17 日
田尻歴史館

大阪府泉南郡田尻町吉見 1101 番地 1

【定員】 24名
【参加費】 1500円
【集合】 13:15（開始 13:30）
現地

・庭などを傷めるのでヒール等のご遠慮ください
・和室では必ず靴下をご着用ください

当日のスケジュール

13:15 現地集合
13:30 所有者のお話と建物見学
14:30 ワークショップ（能）
16:30 終了

【講師】

林本 大

1977年生
山階彌右衛門に師事
能楽師シテ方観世流
重要無形文化財総合指定保持者
日本能楽会会員
公益財団法人能楽協会会員
「大の会」代表



笠田 祐樹

1990年生
1992年初舞台
上田貴弘に師事
能楽師シテ方観世流
能楽協会会員
笠田昭吟会、笠田祐樹之会 主宰



— 近代建築 × 伝統文化・能 —
能の入り口に入ろう



一度は能を見てみたい方、
実は沢山。
そんな方に歴史や台詞、
所作や能面等について、
ステンドグラスの美しい
田尻歴史館でわかりやす
くお話しします。



お申込み方法：下記まで、お早めにご予約ください。お申込みが定員に達しましたら、申込受付を終了いたします。

申込方法：[FAX] または [Googleフォーム] にてお申込みください

■ FAX
06-6943-7103

■ Googleフォーム
<https://forms.gle/p7jpyaQ5twe4tYqx5>



FAX用申込書

2023/12/17(日) 田尻歴史館 能の入り口に入ろう

氏名	同伴者名	
ご住所 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先・学校		
〒		
E-mail /	TEL /	FAX /

開催についての注意事項

- * 申込受付は先着順。事務局からの受付完了メールまたはFAXが届いた時点で申込み確定とさせていただきます。
- * 参加費は当日現金にてお支払いください。(釣銭のいらないようにご協力お願いします)
- * 資材及び会場設営の都合上、ご連絡なしでのキャンセルは参加費1500円を申し受けますのでご了承ください。
- * ご記入頂いた情報は厳重に管理し上記以外の目的には用いません。

【お問い合わせ先】 公益社団法人大阪府建築士会

〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5階 電話番号：06-6947-1961

担当者：隅原 (E-mail: heritage@aba-osakafu.or.jp) 開催当日専用番号：080-3863-1961